



日本の大阪の如く

平市は本縣の大阪

東京仙台間唯一の鑛工業地

君島知事初巡視の談

石城郡下の初巡視の爲め去一日から來郡したる君島知事は郡南舊菊田の巡視を終えて昨日同郡片渡通りを一週の途上小名濱町新米旅館の饗宴時に同地方有志の歓迎會五十餘名の出席に臨み平市住吉本店泊の二日夜は同市官民有志四十餘名の歓迎會席上に於て初巡の感想を左記の如く語つた

石城の海岸地は勿來、小名濱、四倉等高等學校時代海水浴に來て居り其の際平にも厄介になつたので深い親みを覚える、學生の頃に見

た郡内各地は貧弱なものであつたが二十年を経たる今日の石城郡は實に隔世の感がある、小名濱に於ける振興及び平市の異常な發展は豫想以上であつて東京仙台間に於ける唯一の各種鑛工業地である平市は日本から見た大阪の如く福島縣から見た大阪の如く福島縣に經濟に驚歎的な活況は盛大な伸長力をもつことの將來を窺ふに難くない有志各位にありても萬全の努力を傾注される様希望すると

縣農試分場の調査

一二十十日の稻作況

早中晩生共に成績優良

平市外縣農試石城分場に於ける二十十日當日の稻作況は左記の如く大體以降の天候が晴天多く且つ気温は平年に比して七月中は一度五分、八月中は二度七分高く其の爲め早中晩生共に順調な發育で草丈並に莖數の何れも平年より優れ出穂は早生で二日、中生及び晩生が四日の促進(平年に比して)と見せ晩生の如きも穂揃へ期に臨んで居り良好なる作況であると

早生草丈四尺〇一、莖數一

平市外縣農試石城分場に於ける二十十日當日の稻作況は左記の如く大體以降の天候が晴天多く且つ気温は平年に比して七月中は一度五分、八月中は二度七分高く其の爲め早中晩生共に順調な發育で草丈並に莖數の何れも平年より優れ出穂は早生で二日、中生及び晩生が四日の促進(平年に比して)と見せ晩生の如きも穂揃へ期に臨んで居り良好なる作況であると

早生草丈四尺〇一、莖數一

日刊報 日曜祭日 休刊 一月廿五號 郵政特准 第三三三號 發行所 平市大町三丁目 新いわき新聞社

座講識常

フアンタジーは空想のことだ、過去の記憶や現在の経験が材料として想像に上りあり得べからざる事柄を頭に浮かべること、幻想曲の謂フアンタズチック、フアンタズムも大同小異

赤井村の梨

立毛品評

五日褒賞授與式

石城郡赤井村農會主催の梨立毛品評會は既報の如く青沼郡農技師と三本杉好村農技師により審査を経て赤井村が來る五日午後一時西小川實業院で褒賞授與式を挙げられる受賞者の如くである

▲一等平澤庄重(西小川)高萩勇(▲)二等藤上武雄(赤井)上野野長太郎(同)池田善吉(西小川)鈴木貞(同)佐藤力(同)中山安重(同)黒木平治(同)佐藤金治(同)▲三等木田森市 矢吹金吾 山住吉藏 草野銀松 矢野正一 草野正一(以上赤井) 西山兵三郎 鈴木義晴 加藤三治 吉田萬吉(以上西小川) ▲四等小田初太郎外二十一名

四倉市場の秋繭終期

昨日の平均三八圓

四倉市場第九日目の昨日の出荷は漸く末場へ近づき九十六貫八百二十枚の總額三百六十九圓九十三錢取引相場は左記の如くであつた

最高四二四八〇錢 最低三

三日は市長青沼録太郎氏から金百五十圓、新川町松崎菊三郎氏から金百圓、宇平窪の中

平市の俵米共販値

前回相場を保合ひ

三分は現狀維持か

平市農業倉庫今月初旬の俵米定期共販は既報せる千二百廿一俵の出荷に對し十餘名の競札であつたが豫想の如く前回相場を保合ひを以て左記の取引を見た向俵米に對する今後の状態は全国的に無事平穩で二日二十日の厄日及び來る二十日二十日の厄日も無事であらう觀測に豐作は確實と見られてはゐるが現下の諸情勢より下落は大抵底と云はれる若干の先き高人氣もあり俄かに騰勢は望まれぬところでもないかと語る向が多

平(三)同三門馬勢共三交同上町高橋助五(同)三函中野與一(同)同田越智新一(同)

江名町有志の花合戦

船主や商店主

別項の外去る卅一日夜町有志連によつて開催されてゐる

石城郡江名町の南街料理店山口屋方に於て去る一日大掛りな花札賭博を探索した平署では現場に踏み込み左記九名の一圓を全部檢査し下取調へ中である

江名町南街長谷川丑太郎(三)北街高岡友一(三)南街佐川國三郎(同)同白土國次(同)石城郡湯本町上川町後藤

坑夫の花札賭博

石城郡内郷村の宮平太郎炭坑坑夫長屋に於て昨日夜から今未明にかけて坑夫連の賭博

青年幹部講習

石城郡青年團幹部講習會

明日日南市第一校の講堂で開

石城郡青年團幹部講習會は明日日南市第一校の講堂で開催されるが縣から小泉主事補出張の客

文魁文堂

高白梅便箋 忠孝便箋 文鳥便箋 名作講義

店代理 文魁文堂 電話三三三

平民協會映(画)會

石城郡好開村では昨日夜七時から同村小學校に於て富

民協會の映會を開催、同協

石城郡好開村では昨日夜七時から同村小學校に於て富民協會の映會を開催、同協會から飯澤榮藏氏出張説明あつたが十時半閉會大した入場者であつた

小川村農事講演

石城郡小川村農會主催の農事講演會は来る五日午後一時か

講演會は来る五日午後一時か

石城郡小川村農會主催の農事講演會は来る五日午後一時から同村小學校に於て富民協會の映會を開催、同協會から飯澤榮藏氏出張説明あつたが十時半閉會大した入場者であつた

九名車座の花賭博

石城郡江名町の南街料理店山口屋方に於て去る一日大掛りな花札賭博を探索した平署では現場に踏み込み左記九名の一圓を全部檢査し下取調へ中である

軍事後援會

二百七圓

寄附平市長外二名

平市軍事後援會が活動資金一萬圓を目標として特志家の寄附を仰いでゐる活動資金は日逐よて増加しつゝあるが今

條例規則(土)

(一)市立學校授業料免

除規則

第一條、本市立學校生徒又は児童と同籍内に在り父若クハ兄ガ左ノ各號ノ一ニ該當スルドキハ其ノ生徒又ハ児童ノ授業料ヲ免除ス、但シ其ノ家ヲ經理スル者ガ市税特別戶勸制一戸平均負擔額以上ヲ納ムルトキハ此ノ限りニアラス

第二條、本市立學校生徒又は児童と同籍内に在り父若クハ兄ガ左ノ各號ノ一ニ該當スルドキハ其ノ生徒又ハ児童ノ授業料ヲ免除ス、但シ其ノ家ヲ經理スル者ガ市税特別戶勸制一戸平均負擔額以上ヲ納ムルトキハ此ノ限りニアラス

農業方面

この方法なら 反當千貫受け合

東北興業社が有力なる事業の一として企業化するに至つた無水アルコール製造は原料馬鈴薯の増収が重要視されてゐるに對し秋田縣農務課の武田技手が多年の研究により増収のポイントたる播種期肥料、石灰、ボルドー液撒布の三點につき合理的な法を樹立し栽培者の缺點を補ふに至つた其の要は、

播種期は出来るだけ早く、秋田縣を中心とする東北地方は四月十日に播種する事四月十日同廿日の播種では反當収量百貫乃至百五十貫の差を生ずる、肥料は窒素反當三貫目、燐酸(過燐酸石灰)四貫五百を最も合理的分量とし加里は増収には不必要(土壌より加里分を吸収する)だが生産品の品位に關係するので反當一貫五百が適當、石灰ボルドー液撒布は病害虫に對しては勿論、増収にも必要でこれを撒布することにより葉が厚くなり重量を増し日照を受ける面を増す、また葉の温度が二、三度昇る、普通の撒布を早くきりあげる傾向があるの六月下旬、七月下旬の二回乃至三回行ふのが好適以上の三要點の外に密植をさけ畝巾二尺五寸、株間一尺五寸程度にする、また播種の際土を深(三寸位)めるなどで此の方法で反當千貫の收穫が出来る(然し一方東

北地方、北海道に普及してゐる男爵種馬鈴薯は反當千貫以上の收穫をなす場合は品質が極度に低下するので此の點を注意を要する。(完り)

カソリン
モビール油
日本株式会社
石油株式会社

特約販賣

油問屋 關内油店

支郡山市驛前通
電話長三二八
支店 茨城縣本館前
電話長平海七三
油問出張所
平町四丁目
郵便局前

一般印刷物も
御引受け致します
新しいわき新聞社
印刷部

産科 院長 木村寅次郎
婦人科 醫學博士 内木宗八
外科 藥劑師 大岩俊雄
藥局

平市新川町九
入院隨意
病室完備

木村病院
電話一八〇番

晝夜 診療
北川外科

外科一般 内臓外科
レントゲン科 泌尿器科

(血液検査毎日)
イツテモ
入院デキマス

平市新川町二七(電話六四)
醫學博士 北川芳夫
技師 小林良次

「看護見習募集」
明雲堂眼科醫院 (電話 六六九)

平田町(三丁目裏川岸通)
入院應需(自炊の便あり)

生公華

肺炎 肺膿瘍 氣管炎
扁桃腺炎 神經痛
マニメーション 中耳炎
肩膜炎 腰痛 坐骨神経痛
打撲 火傷 凍傷 頭痛 腰痛 手足の痛み

山野邊藥局
五丁目角
平市

定 八〇五入 五十
八〇五入 九十五
四〇五入 四十五
四〇五入 四十五

診療科目
一、齒科 一般
一、口唇外科
一、レントゲン科

保存科、補綴科、歯周病科、歯列矯正科、小児歯科、歯槽膿漏科

平市田町(松月堂向ひ)
院長 日本齒科 中野真次
醫學士 西川誠
日本齒科 中野真次
醫學士 西川誠

中野齒科醫院
電話五〇九番

和洋鋼鐵、金物問屋

店商屋釜
九九・九電

大見切
奉仕品
是非御来店を
御待ちして居ります

婦人洋傘
子供帽子
清涼着

ツルヤ
電話一四〇

産科、婦人科専門
根本醫院 (平市南町)
病室入院隨時
増築手術室完備

根本貞次郎
根本貞雄

電話三四番

専門 皮膚泌尿器科
性病科

診療時間
午前八時より
午後九時まで

醫學博士 江尻伊三郎
平市田町 電話六九一

院醫尻江

水久喜

町南市平
番八二七話電

便利で 經濟な 日下家政婦會の
派出婦を御利用下さい

身元確かで品行方正です
何をお任せしても安心です

平日田町十八(西村屋前)
日下家政婦會
會長 日下すい子
電話 七二三番